

Puente

～ 架け橋 ～

フラメンコが繋ぐ日本とスペイン



2026.4.28 tue 18:30 開場 19:15 開演

小金井 宮地楽器ホール 大ホール
(JR中央線「武蔵小金井駅」南口駅前)

<https://koganei-civic-center.jp/> 窓口販売(現金のみ・予約不可) / 10:00~19:00 (毎月第2・第3火曜日休館)

お花、贈答品などはお預かりしかねます。予めご了承ください(宅配便を含む)。



浅見 純子



小池 朱美



徳永 健太郎



徳永 康次郎



Kan

チケット〈全席指定〉

※未就学児のご入場はご遠慮頂いております。

前売 / 6,500円 当日 / 7,000円

高校生以下(前売り・当日) / 3,500円

※料金はすべて税込みの価格です。高校生以下のチケットをご購入の場合は当日、年齢を証明する資料をご持参ください。

チケット取り扱い

イープラス

<https://eplus.jp/puente0428/>

問い合わせ先 Emociones

Email. live. info.2025@gmail.com



〈後援〉 駐日スペイン大使館 / インститウト・セルバンテス東京 / 神戸日西協会 / 同志社女子大学音楽学会



~ 架け橋 ~ Puente

フラメンコが繋ぐ日本とスペイン

Emocionesでは、2017年にスペインからアーティストを招聘して「大航海時代のスペイン音楽とフラメンコ」を企画しました。その時のカンテ（歌手）、またスペインでプロの歌手として活躍し、昨年には大阪・関西万博スペイン館において、アンダルシア州の代表としてイベントにも来日した、ホセ・ルイス・ベレス・ベラを招聘しました。日常からかけ離れた幻想的なスペインの世界をご堪能ください。

〈演目〉 □ G. ロルカ Las Morillas de Jaen 「ハエンの女たち」 □ フラメンコ曲 セビージャーナス、ファルーカ、ファンダンゴ 他



シンガー・ピアノ・ダンサー

Jose Luis Perez-vera (1994年生まれ ウェルバ出身)

作曲家の父ファン・ラファエル、セビージャーナスの作詞者である叔父フェリシアーノからフラメンコを学ぶ。15歳でセビージャーのフラメンコ芸術学院の奨学金を獲得し、翌年には踊りの為のカンテを学ぶ。

イノホス市立音楽高等学校でピアノ専攻。フラメンコ歌手としてエバ・ジェルバブエナに認められ、2015年以降エンリケ・エストレメーニョ、ホセ・パレンシア、ミゲル・ポベダ、アルカンヘル、アルヘンティーナと様々な公演で共演。2022年に初のアルバム『Tierra Prometida』をリリース。2025年12月に自身の家族が作曲したセビージャーナスのアルバム『ナ・セ・ハ・セ・ペリデオ』をリリース。



ダンサー

溝畑 直子

NAOKO MIZOHATA

同志社女子大学学芸学部音楽学科声楽専攻卒業。同大学院修了。2007年より英国ウェールズ留学中にフラメンコに出会う。2010年にセビージャーのフラメンコ芸術学院に留学。2011年からアルマ・デ・フラメンコ大阪校の講師。2015年より独立。2017年に住友生命いずみホール初のフラメンコ公演を主催。2019年にギジェナ国際コンクールセミファイナリストに選出。



ダンサー

浅見 純子

JUNKO ASAMI

日本女子体育短期大学舞踊科卒業。日本フラメンコ協会新人公演ソロ部門奨励賞受賞。第1回CAFフラメンココンクールソロ部門入賞、グループ部門審査員特別賞受賞。2013年～2015年エミリオ・マジヤと共に「スペインと日本の懸け橋～SAKURAプロジェクト」グラナダ、アルムニェカール、グアディクス、モトリルでの劇場や野外ステージで公演。



ダンサー

小池 朱美

AKEMI KOIKE

スペイン舞踊全般に造詣が深い。岡田昌己、他多数の著名スペイン人アーティストに師事。カサ・アケミータを主宰。指導者としても人気が高く、全国にファンが多い。スペイン各地での公演に主演。エレガンスとフラメンコ性を兼ね備え、斬新で独創的でありながらも、伝統を深く重んじるパフォーマンスと、芸術性の高い唯一無二の作品作りに高い評価を得ている。



ギター

徳永 健太郎

KENTARO TOKUNAGA

15歳でスペインのフラメンコ音楽学院に入学。卒業後は講師として在籍。国内外のコンクールにて、多数の受賞歴。10代にしてスペインのGala Flamencaにて【今最も期待されるギタリスト】に選ばれ表彰される。NHK【旅するためのスペイン語】OPテーマ担当。他ゴットタレント、NHK『あさイチ』、フジロック等に出演。日本コロムビア所属



ギター

徳永 康次郎

KOJIRO TOKUNAGA

中学卒業後スペインへ渡りセビージャーのフラメンコ芸術学院に入学。3年間で全課程修了しその後同学院の講師として3年間在籍。2019年バルセロナにて国際ギターコンクール4位。2022年にメジャーデビューアルバムをリリース。2023年FUJI ROCK FESTIVALに出演。日本コロムビア所属



パーカッション

kan

KAN

マルチパーカッションニスト。ボストンのパークリー音楽大学卒業。仙道さおり氏、小川慶太氏、チェンボコルニエル、セルジオクラコウスキなどに師事。第63回グラミー賞「Best Immersive Audio Album」のカテゴリにおいて自身が参加した、Alain Malletのアルバム「A Wake Of Sorrows Engulfed In Rage」がノミネート。2022年イスラエル人ピアニスト Yotam Ishayのイスラエルツアーに参加。

